TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

王が来られた　あなたはどちらですか？

マタイによる福音書21:28－32

2022年7月2日&3日
余沢　武牧師

I. はじめに

こんにちは。「王が来られた」のシリーズでは、イエスがどのように王なるメシアとしてエルサレムに入り、神の王国を築いたかを見てきました。

ユダヤの権力者たちはイエスに、何の権威でメシアとして振舞っているのかと尋ねました。イエスはそう訊かれると、洗礼者ヨハネは何の権威で来たのかと彼らに尋ねました。権力者たちの答えは、「分からない」でした。今日は、イエスが彼らにどう返事したのかを見ていきます。まずは、お祈りしましょう。

II. あなたはどちらですか？
(1) 言うこと vs 行うこと

マタイによる福音書 21:28-31a を読みましょう。
「ところで、あなたがたはどう思うか。ある人に息子が二人いたが、彼は兄のところへ行き、『子よ、今日、ぶどう園へ行って働きなさい』と言った。兄は『いやです』と答えたが、後で考え直して出かけた。弟のところへも行って、同じことを言うと、弟は『はい、お父さん』と答えたが、出かけなかった。この二人のうち、どちらが父親の望みどおりにしたか。」彼らが「兄のほうです」と言うと、

イエスは彼らにたとえ話をしました。ぶどう園の所有主が、二人の息子にぶどう園で働かるように言いました。兄は「いやです」と答えましたが、少し経ってから行きました。弟は「はい」と答えましたが、行きませんでした。イエスは「父親の望みどおりにしたのはどちらの息子か」と尋ねました。彼らは兄だと言いました。

このぶどう園の所有主とは、神を指しています。ここでは神について幾つか学ぶことがあります。

＃1.神は神の民に仕事をするために召しています。でも神にとって重要なのは、私たちの言葉ではなく、行動、つまり仕事をするかどうか、です。

昔、整備工場で車の整備士として働いていた友人がいました。ある日、彼が怒っていることに気づきました。さっき整備工場のオーナーに解雇されたと言うのです。お客さんの車のオイル交換をするように言われたので、古いオイルを抜きました。

作業を終えると、お客さんに車を返しました。でもその後に車が壊れて、クビになってしまったのです。なぜでしょうか。彼は言われたとおりにやろうとしました。でも最後までやりとげなかったのです。古いオイルを抜いてから、新しいオイルを入れるのを忘れてしまったのです。

友人はとても怒っていました。かわいそうと思いました。でも正直なところ、何と言えばいいか分かりませんでした。言われたことをやらなかったことも事実だからです。そして整備工場のオーナーもその代償を払わなければならなかったでしょう。

これが、私たちがまず理解すべきことです。神は私たちに仕事をするために私たちを召しました。神は良い返事や善意だけを求めていません。その仕事を実際にやることを望んでいます。

＃2.「私たちの仕事」は、ぶどう園で働くことに例えられています。つまり私たちの仕事は、実を結ぶことです。数週間前にお話ししたように、イエスによると、神が私たちに結んでほしい実は、二つの事柄に要約されると言っています。

1. 神を全身全霊で愛すること。
2. 隣人を自分のように愛すること。

(2) 二つのグループ

それを踏まえて、31b-32 節で続きます。
イエスは言われた。「よく言っておく。徴税人や娼婦たちのほうが、あなたがたより先に神の国に入る。なぜなら、ヨハネが来て、義の道を示したのに、あなたがたは彼を信じず、徴税人や娼婦たちは信じたか

らだ。あなたがたはそれを見ても、後で考え直して彼を信じようとしなかった。」

イエスの説明にみんなが驚きました。イエスによると：①兄は「いいえ」と言って、後に神が彼に結んで欲しい実を結びました。兄は、今まで神の御言葉を全く気にかけていなかった微税人や娼婦を表しています。②弟は良い返事をしたが、神に結んで欲しい実を結びませんでした。弟は、神の御言葉に懸命に従おうとしたユダヤの権力者たちを表しています。

ユダヤの権力者たちはこれほど理不尽なことを聞いたことがなかったでしょう。彼らにしては、誰もが、彼らが神の言葉に従い、実を結ぶ努力していると知っていました。徴税人や娼婦が、彼ら以上に神の言葉に従い、彼ら以上に神や隣人を愛し、神の王国に先に招き入れられるはずがありませんでした。

ユダヤの権力者たちが理解できなかったのは、どれだけ努力するかが問題ではないということでした。重要なのは、仕事を完了させたのかどうかです。

日本で新型コロナウィルスの感染が広がりはじめたとき、国内がマスク不足になったことを覚えています。でも買うことは文字通り不可能でした。ある薬局では早朝に並べばマスクを買える、という噂が流れました。でも手に入るのは子ども用のマスクが５枚ほどでした。

どれほど努力しても無理でした。シンプルにマスクは買えませんでした。私たちは群馬に住んでいる両親に、向こうでマスクが買えないかどうか訊きました。答えは同じでした。「ノー。」

そこで、枠にとらわれない考え方を持つ必要がありました。その時はまだアメリカではマスクをしている人がいなかったので、アメリカのアマゾンから買うことができました。

どれほど日本国内で探す努力をするかどうかが重要ではなかったのです。手に入れることは不可能なのですから。考え方をいつもと変えなければ、シンプルに手に入れられなかったのです。

神が私たちに結んで欲しい実を結ぶことと同じです。ユダヤの権力者たちは、実を結ぼうと懸命に努力しました。でもお分かりのとおり、問題はどれだけ頑張ったかどうかではありません。シンプルに誰もそんなことはできません。

なぜなら、私たちは皆自己中心的であり、神を全身全霊で愛する、隣人を自分のように愛する力がないからです。

私たちは枠にとらわれない考え方を持つ必要があります。どうすれば良いのでしょうか。神でない限り、誰も知りません。そこで神は私たちにメッセンジャーを送りました。それが洗礼者ヨハネです。

ヨハネが来て、「悔い改めよ。天の国は近づいた」というメッセージを伝えました。イエスを指して、「見よ、世の罪を取り除く神の小羊だ。」と言いました。

そのため、イエスは32節でユダヤの権力者たちにこう言いました：**なぜなら、ヨハネが来て、義の道を示したのに、あなたがたは彼を信じず、徴税人や娼婦たちは信じたからだ。あなたがたはそれを見ても、後で考え直して彼を信じようとしなかった。」**

ヨハネは、実を結ぶために次のような枠にとらわれない考え方を私たちに示しました。
悔い改めること。私たちはどうしよもなく罪深いことを認めること。
イエスが「神の子羊」、私たちの罪償う、そして償ってくれた方だと受け入れること。
神に赦しと実を結ぶ力を求める時、私たちは赦されます。そして、神の聖霊は私たちの心の内に入り、神と隣人を愛するという実を結ぶための力を与えてくれます。

これが唯一の方法、イエスが唯一の方法です。人が赦され、変わって、実を結ぶための唯一の方法です。そして、微税人や娼婦はイエスの言うことを聞きました。

二人の息子のたとえ話を通して、イエスは私たちにもっと努力するように言っているわけではありません。何故なら、どんなに努力しても、足りないからです。

徴税人や娼婦たちは、人より努力したわけではありません。彼らが実を結ぶことができたのは、悔い改めてイエスを受け入れたからです。

(3) 結論

TBC では、ジェシー牧師が「ビブリカル・カウンセリング」のミニストリーを指導してくれていることに感謝しています。時々、ビブリカル・カウンセリングは普通のカウンセリングとどう違うのかと質問されることがあります。

ビブリカル・カウンセリングと呼ばれているので、聖書を開き、ある節を指さして「こうしなさい」と言われると思っている人もいるようです。ビブリカル・カウンセリングはそのようなものではありません。

ビブリカル・カウンセリングは、今以上に努力することとは違います。なぜなら、どんなに頑張ったとしても、私たちは実を結ぶことができないからです。枠にとらわれない考え方によって実を結ぶためのものです。それは次のことを通してできます。

悔い改めること。私たちがどうしようもなく罪深く、神の御言葉に従うことはできないと認めること。
イエスが私たちの罪を償うために十字架で亡くなったと受け入れること。
復活したイエスに、私たちを赦し、神の御言葉どおりに実を結べるように助けを求めること。
私たちの中の聖霊が私たちを変え、実を結ぶのを助けてくれます。聖霊の実を結ぶようになります。これまでとは全く違う方法で神と隣人を愛することを学びます。

私は驚くべき変化を、カウンセリングを受けた人達を通して見てきました。

配偶者に傷つけられ、憎しみで一杯の人達を見てきました。彼らは神に赦してもらうように、QT と祈りを通して変えてくれるように、イエスのようになり、神に栄光を帰すようにと祈ります—結婚生活をどの方向に持って行くに限らずです。

彼らがそう祈るにつれ、私は驚くべき変化を目にしています。配偶者を赦し、愛し、相手のために祈って、相手の最善になることを望むようになります。そして、彼らの顔は喜びで輝き始めます。私は、彼らの中に聖霊の実が結ばれていること—神を愛し、隣人を愛すること—をはっきりと見ることができます。

私は、全てのミニストリーのゴールは実を結ぶことであるべきだと思います。

皆が教会で礼拝するのを見たいです。
皆がミニストリーで仕えるのを見たいです。
皆が成功し、やることなすことを上手くできるのを見たいです。
皆が仕事や学校や家庭で、上手くやっているのを見たいです。

これらのことは全部良いことです。

しかし、神が私たちに求めているのは、実を結ぶことです。そしてそれは、私たちが悔い改め、十字架の元に来て、QT や祈りを通してしかできません。そしたら、聖霊の力と恵みにより実を結ぶことができます。

神は、私たちを神の国に招いているのは実を結ぶためです。もっと頑張ることを求めているのではありません。

あなたはもっと良い人になろうと努力していますか。それとも、イエスを受け入れて、実を結べるように今祈り求めていますか。

もしそうしていないなら、今日イエスにそうできるように頼んでください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg2722jp

★クラス 101
教会員になるためのクラス
9月10日（日）13：30～17：30
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu



奉仕者募集中！

1．週末礼拝メッセージ翻訳者（数名募集）
1か月半に1度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語を日本語へ翻訳します。

2．日本語字幕オペレーター（4名募集）
月1回～各礼拝の時間（特に3時、5時の礼拝募集）の字幕のページをめくる奉仕です。英語を聞いて日本語がどの翻訳部分かわかる程度の英語力が必要です。操作は矢印キーを押すだけの簡単なものです。

連絡先（ひろみ）：
hiromik@tokyobaptist.org